

第23回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成26年4月15日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが2階 会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 7名

出席委員の氏名 中間隆志委員 加藤俊文委員 堀嘉郎委員
吉見満雄委員 下吉秀知委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役社長 中崎啓文局長 濱田英作

4. 議題

番組『どうも僕です。』中のコーナー「品評会」に関する意見交換

5. 議事の概要

番組『どうも僕です。』中のコーナー「品評会」について意見交換を行った。

6. 審議内容

はじめに当該番組の企画概要を説明し、過日放送分の内容を委員に視聴していただいた。

吉見委員 面白い企画だと感じます。品評役には女性が参加しているとより説得力があり楽しいコーナー企画になると感じます。

従来よりテレビや雑誌などで同様の企画があり、非常に評判が良かったもの。そのラジオ版になるといいと感じます。

メーカー各社から提供を受けて良い所ばかりを扱うものもあるが、全てを局側で用意して“独断と偏見で”品評するというのが良い。娯楽を提供する番組枠でもあるので、そのような発信が非常に消費者目線に近く面白いのではないかと感じます。

下吉委員 ひとつずつ参加品目を順次紹介して行く番組進行より、はじめに品評される品目を全て紹介したほうが良いと感じました。そのほうが、「自分ならコレだ！」と言う具合に参加意識をもって番組を聴取できるのではないかと感じます。

濱田英作 通常はそのような進行で行っています。しかし当該回は番組ゲストさんへの質問からそのまま品評本編に入ってしまう、その進行手順を踏まずに進行してしまいましたので、以降の放送ではこの部分をしっかりおさえて参ります。

加藤委員 品評するテーマ素材にまつわる四方山話や、食材がテーマの場合はレシピなど、実際の品評結果に関係ないところにオチがつく展開も面白いかもしれません。

堀委員 次回の品評会で取り扱うテーマの告知は事前に行っているのですか？

濱田英作 番組自体の娯楽性を利用して、番組内で公開企画会議を放送中に行い、それが告知の役割も持っていることになっています。

吉見委員 ぜひ独特なテーマを取り扱って欲しいと考えます。現在、鹿児島市内外で水産物加工品の開発に力を入れているところが多くあります。こういったものを取り扱う事で、娯楽性の高い番組である中でも、さりげなく地域情報の発信を込めて行けるのではないかと感じます。

7. その他連絡事項

次回番組審議会を平成26年5月20日（火）19：00より開催する事を確認した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成26年5月14日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成26年5月14日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成26年5月14日より当社インターネットのホームページに掲載

以上 議事録作成 濱田 英作